

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
<p>本庁舎 町営住宅 総合体育館</p>	<p>【町庁舎の耐震診断と診断結果について（荻田町庁舎耐震診断書・耐震改修計画書2012.6より）】</p> <p>1) 疑問点と指摘 本庁舎は1971年5月に建設され、今年で築50年経つ。旧基準で設計された建物であるため耐震診断で安全性の検討が義務付けられている。そのため、2012年6月に耐震診断を行い地震に対する安全性が検討されている。耐震判定結果は、本建物は所要の耐震性能を保有しておらず、今後、継続して使用するためには、耐震補強が必要であるとの評価を得ている。いわゆる本庁舎は、耐震補強無しでは大地震（M.7以上、震度6～7）の発生時に倒壊もしくは一部損壊する恐れがあるとの指摘である。しかし、評価結果から約9年も経過した現在も耐震改修及び補強等がされていないのは疑問である。</p> <p>2) 診断結果の判定評価について 診断結果は、1～4階の柱、6階の柱の耐力が判定基準を下回っている。特に2階の保有耐力は必要保有耐力の25%、3階は同30%、4階は同36%しか保有しておらず、極めて耐震性能は低い。かつ、破壊形式としては、せん断破壊柱、せん断破壊壁が存在し、脆性破壊が生ずる危険性がある。但し、判定評価値が低いのは、発注者が構造耐震判定指標値を比較的高い値（Iso=0.75、通常0.6）に設定していることにもよる。</p> <p>【庁舎の東側玄関底および西側玄関底の安全性について】 町民や町職員が最も利用する庁舎の出入り口である東側玄関及び西側玄関屋根の底は5mの片持ちスラブ構造で、旧基準で設計されており、地震時の上下振動の検討がされていない。その為、判定結果は耐震改修計画では補強計画はされておらず、危険なので取り壊すよう推奨している。なお、とりあえずの簡易的補強法として、デザイン性を考慮した支柱を設置する等の補強も1案として考えられる。なお、この底の安全性は、2年前に荻田町区長連合会より調査依頼を受け、総務課職員立会いのもと、詳細な現地調査を行った。目視調査であるが、構造的なひび割れ（曲げひび割れ、せん断ひび割れ）も多数見られた。</p> <p>【町営住宅（木造住宅、ブロック造等）について】 町営住宅に関しては、耐震診断は行っていないとのことであるが、特に木造住宅は、目視で判断する限り、老朽化が激しく耐震性能は小さいと考えられる。前述したように旧基準で建てられた木造等は、大地震時には、倒壊（半壊、全壊）してしまう危険性が非常に高いと思われる。ブロック造は目視では判断できないので詳細な現地調査が必要である。参考までに、兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災1995）、熊本地震（2016）では、死者の約8割が木造住宅の倒壊による圧死である。ちなみに行橋市は、庁舎、市営住宅において、小倉東活断層による地震を想定した耐震改修（耐震補強）が既に終了しているとのことである。</p> <p>【荻田町総合体育館】 体育館は、町民がスポーツ活動を楽しむ憩いの場であるとともに、非常災害時に地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、建物の安全性の確保は極めて重要である。建物の主要構造部材の耐震性能はもちろんのこと、長期的に仕上げ材等の非構造部材の落下等に対する安全対策も考慮すべきである。</p> <p>本建物は、新耐震設計法以前に設計されたものであるため、耐震診断により安全性を確認する必要がある。体育館における過去の地震被害では、構造形式上、桁行方向の変形が大きいため、窓枠サッシュが面外方向に大きく変形し、窓ガラスの破損が多く見られた。本建物も桁行方向に多くの窓ガラスが設置されているため、同様の被害を受ける可能性が大きい。また、室内の高所に設置された天井材等の脱落により人命を損なうこともある。過去の地震発生時には、上下振動が起因して天井パネル、照明器具、断熱材等が脱落した被害例も多く見られた。これら天井仕上げ材等の脱落は、取付け金具の劣化により平時でもおこることがあるので、日ごろから点検等が必要である。</p> <p>以下に、目視で確認できた劣化や損傷箇所を列記しておく。特に③④は、早急に改修・補強等が必要と思われる。</p> <p>① 体育館入り口の天井材の劣化状況 ② 体育館内の天井材の破損状況（雨水によるシミ？） ③ 西側出入り口の庇（幅=3.5m、片持ち長さ=4.5m）の柱との接合部（溶接部）の劣化 ④ 北側出入り口の庇（幅=4.2m、片持ち長さ=5.5m）の柱との接合部（溶接部）の劣化</p> <p>■あとがき（提言） 私事ではあるが、これまで数年間、福岡県、大分県の耐震診断判定委員会において、公共建築物等（庁舎、校舎等）の耐震診断判定を数十件余り審査してきた。これらの建物は、不適格の判定結果が出てから、ほとんどは数年以内には耐震改修・補強等が行われている。</p> <p>前述したように荻田町の庁舎については、判定結果が示された後、今年で約9年経つが、いまだに改修・補強等がされていない。</p> <p>荻田町に影響が大きい小倉東活断層地震や今後30年以内に70～80%の確率で発生すると言われている南海トラフ巨大地震等による被害を想定すれば、既存不適格建築物と診断された建物に対して耐震改修・補強を施すことは喫緊の課題である。この提言を踏まえて、今後ぜひ、早急に本事業計画プロジェクトチームを立ち上げて、「庁舎及び町営木造住宅等の耐震改修の議論」を進めて行ってほしいと思います。</p> <p>最後に、本提言が今後の荻田町の公共施設等の耐震改修の促進に少しでも役に立てれば幸いです。</p>	<p>専門的観点からの貴重な意見をありがとうございます。</p> <p>役場本庁舎については、老朽度や利用状況を鑑み、耐震補強ではなく建替えの方針が決定しており、新庁舎建設に向けての検討を進めていく予定です。建替えまでの期間は日常的な点検・修繕により施設の保全に努めてまいります。</p> <p>荻田町では「荻田町公営住宅長寿命化計画」に基づき、町営住宅全体の整備（改修・建替え・廃止等）を行っておりますが、その中で人口減少に対応するため、木造及び古いブロック造住宅は取り壊し、管理戸数を減らす方針としています。また、将来的には、町の財政状況や社会情勢を考慮のうえ、建替えも検討することとしています。</p> <p>総合体育館は避難場所には指定されていませんが、耐震診断や利用状況を鑑み、改修等の対応を予定しております。それまでの期間は日常的な点検・修繕により施設の保全に努めてまいります。</p>

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
全般 公民館	<p>●公民館は誰でも集っていい場所という感覚が町民としてありません。土日は当日借りれず、5時に閉まると、生産年齢は利用できません。行きたくなくなってしまう用事を作るかすべて民間に渡して公共事業として手を引くかも考えた方がいいのではないかと思います。</p> <p>●歳入の半分が地方税なので、人口を増やすことが現状の解決策だと思いました。</p> <p>●公共施設の利用者アンケートは年齢別のものが是非ほしいです。偏った情報なのではないかと思います。</p> <p>●人件費や物件費など民間団体と協力し、公共事業が歳出だけにならない運営指針が欲しいです</p> <p>●みんなが使いやすい公平平等なものを作っても、取りこぼされてしまう人は出てくるし、飲食店の数も少ないので、集う場所がないとよく聞きます。</p> <p>●飲食ができない公民館が多く、利用の際に選ばれないことが多くあります。また、ロビーで集うことを禁止され、照明が暗く、部屋を借りるように促されるので気軽な利用から足が遠のいていきます。</p> <p>●民官が協力し相互扶助を行い、ともに荊田町を発展させるモデルケースになればとても魅力的で人口減少推移を止めることにつながるのではと考えます。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。公民館の利用について、いただいた意見は公民館の所管課に情報を伝えさせていただきます。また、住民や地域団体、NPO、事業者など、様々な主体が公共施設運営管理の担い手として参画することを今後検討していきます。なお、公共施設の利用状況アンケートについては、年齢別に集計したデータがありませんので、今後の調査には反映したいと思えます。</p>
学校施設	<p>●学校教育系施設について 多様性が求められるようになります。京築地区でも廃校が相次ぎ、物品が余っていると聞きます。大規模な中高一貫校2校設置、校内に民間塾やインターナショナルスクール、特別支援学校等と一緒に配置し、資源や情報・社会を共有しながら、共存するオルタナティブスクール化を目指していけるように建て替える際は既存モデルではなく、常に進化していける余白を残したものにお願いしたいです。また給食、図書室、プール、体育館など、学校のみで使い、町内にいくつもあるものはとてももったいないと思います。住民に開放するか、利用の際は子ども達が町に出ていくと町に住む人たちの顔が見え、公共施設の利用促進、開けた公共事業にもつながると考えます。特に給食は食数も多くセンターを設置されていますが、規模を縮小した期間限定の落札だと双方にとって良く、町を活性化につながるのではないかと思います。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。町立学校施設は、現施設を長寿化して維持していく方針です。なお、空き教室や体育館などについては、適正な教育環境の維持を前提としたうえで、地域で有効活用できる方法を検討していきます。また、やむなく建替えとなった場合は、学校統廃合や学校以外の機能を複合化して整備する方法を検討します。</p>
公民館	<p>●文科系施設について 荊田町に住んで14年ですが、飲食店の数も少なく、公民館等集う場所がないとよく耳にします。ターゲットを絞った建物がより公共施設にあると利用しやすくなります。年少年齢が集い育まれる施設、老年年齢の生涯学習や情報交換の施設、生産年齢の憩いやメリットになる施設等それぞれ必要なこと、使う時間帯が違うので、現状の公民館等は老年をターゲットに絞ってあるのかなと思っています。年少、生産年齢人口をターゲットにする公共施設を作ると人口増加につながるのではと思います。総じて、集いにくく、武雄図書館のような大規模なイメージ変更があれば全国から人が集まることになると思います。バリアフリー、授乳室、おむつ台、多言語表記などをお願いしたいです。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。子ども～生産年齢人口の暮らしやすさをサポートできるようハード・ソフトの両面から検討・改善を進めてまいります。また、本町としても、役場本庁舎、三原文化会館、歴史資料館の統合建替えに際し、バリアフリー、授乳室、おむつ台、多言語表記等の整備を実施したいと考えております。</p>
公園 公民館	<p>●社会教育系施設、子育て支援施設について スポーツ施設と、社会教育、公園が分けられている定義がわからず、一緒に意見します。どの施設もエンターテインメント性に欠けていると思います。田川の市民プールは夏だけ開場し、あの人気です。町内の人が利用することだけを考えず、町外の人にとっても魅力的で利用したくなる施設が多数あるだけで、町全体が発展すると思います。また公園等整備が行き届いていると感じますが、自由度が無く制限が多いと感じています。児童館の充実、アクセスのしにくさ、居心地の悪さが問題だと思っています。</p> <p>町外、県外から人を呼び込む意識変革があると、今ある民間資源の多さという資源を生かしつつより良いものを提供しながら、大きな歳入が期待できるのではないかと思います。</p>	<p>貴重なご意見と事例のご提供をありがとうございます。本町としても、町外・県外の人々を呼び込むため、観光・移住定住・企業誘致等の取組を実施しておりますが、いただいたご意見を参考にしながら、今後のハード整備とも連携してまいります。</p>

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
全般	<p>「住民活動のお助け機能のあるハブ（中核）としての庁舎」が必要なのではないかと考えます。</p> <p>背景－現代では個人のライフスタイルの自由化が進む反面、社会的な繋がり、きまり、コミュニティの希薄化が進み、良い意味で自由、悪い意味で孤独が社会のポイントになっていると考えています。</p> <p>また、荻田町は国内、国外問わずさまざまな所属の方が住んでいます。</p> <p>仕事があり、インターネットの充実などにより様々なコンテンツが楽しめ、個人としては充実出来る町だと感じています。では集団、コミュニティとしては、集まる場、社会について語る場、学ぶ場、未来について主体的に動ける場、10～100人程度の中規模集団の行動としての充実が少なく感じております。</p> <p>活気があり、安全安心な質の高い荻田町を作るためには性別、国籍、世代を限定しない住民同士の関係性の構築が必要です。しかしながら日本社会として自由化が進む中での公金を使ったコミュニティの形成、システム作りは難しく推進はできないのではないのでしょうか。</p> <p>ですので、行政はソフト、ハード両面でのあくまでプラットフォーム、土台作りを行い、そこを起点として住民が主となり、自分たちが良いと考える活動ができることが良いのではと考えています。</p> <p>三原文化会館のようなハコモノが必要なのではなく、住民活動の主催者が動きやすくなるような事務所的なものが必要です。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の庁舎や文化系施設の整備の参考とさせていただきます。</p>
本庁舎 文化会館 公民館	<p>●庁舎内住民活動用スペース、広いロビーホール 住民活動に必要なのが「場所・PC（貸し出し）」と考えます。 場所－打ち合わせ、コワーキングスペース、説明会、資材・書類・プリント置場（4㎡程度）などに必要です。また、思案中にすぐ質問できるよう役場窓口側にあればありがたいと思います。 PC－調べ物、レジュメ等の作成に必要と考えます。</p> <p>●中央公民館、三原文化会館等の住民団体使用時の使用料免除 中央公民館や三原文化会館等を利用して打合せ、会議等を住民団体など非利益組織が行うとお金がかかりすぎます。利用方法の話で施設の話ではありませんが… 北九州市にある「まなびとESDステーション」のように無料で使えて交流のハブになるような施設が有ればありがたいです。（+那珂川市のナカイチのようなもの）</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。荻田町では役場本庁舎、三原文化会館、歴史資料館の劣化度や利用状況を鑑み、施設の統合建替えを予定しております。いただいたご意見を参考にしながら、近接する中央公民館とも連携をし、町民の方の活動をバックアップできるハード・ソフト両面からの環境整備を進めてまいります。また、利用料免除についても、利用者の利便性と施設の財政状況のバランスから、最適な料金設定を検討いたします。</p>
全般	<p>●自習室の確保 以前岐阜県多治見市に居た際、駅そばに図書館と自習室があり（6階程度の建物で1、2階が図書館、4、5、6階が自習室）100席程度ある自習室が常に満員でした。また、そこには多くのNPO、住民団体のボランティア募集チラシ等があり、学生の社会参画の場が積極的に開かれていました。 自宅ではなく勉強できる場所が有れば学力が上がると思います。そして社会活動の実態が側にある事により社会理解の促進に寄与し社会性のある人間に育つのではないのでしょうか。</p> <p>●ギルド 「ギルド」はコンテンツです。イメージとしてはリアルルイーダの酒場。住民（企業、行政もあり）からの悩み、課題を大きい電光掲示板等に映し出しボランティア、もしくはプロボラにて解決案を提案する、というものです。報酬の可否等思案中です。これに対してのプラットフォームがあればありがたいです。</p>	<p>貴重なご意見と事例のご提供をありがとうございます。前述の役場庁舎等の建替えと合わせ、中央公民館、町立図書館とも連携をしながら、「学び」、「集い」によるコミュニケーションを誘発できる機能の強化を検討いたします。</p>
体育施設 公園	<p>●ジムの自由化 スイミー2階の町営ジムを利用しているのですが、マイナンバーカードをリンクさせ、利用時間に対する料金が自動で加算され、監視カメラを設置し受付の人が不要で24時間使えるようにしてもらえばありがたいです。 また、公園にある健康遊具ですが、もっと筋肉を鍛えられるような道具をつけてもらえばありがたいです。高めの鉄棒、平行棒等シンプルだけど有れば使えるものを。街区公園にもこれらをつければ多少なりとも利用者は増えるのではないのでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。町営ジムについても、利用者の利便性と施設の財政状況のバランスから、必要に応じて最適な利用ルール、料金設定を検討いたします。</p>

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
図書館	<p>広報かんだ2020/12/25日号を客観的に見て以下のように感じました。 表3 公共施設の利用状況を簡単にまとめたもので、代表で10施設を挙げていますが、その殆どが利用されていない現状が見受けられます。 また、『荇田町公共施設等総合管理計画』を参照して建設経過年数が最長三原文化会館の46年、次いで中央公民館の37年と、どちらも非構造部材の耐震改修は未実装であり、地震の多い昨今に不安が残ります。 役場などの『時期の折にきて、必要な書類を受け取ったり、手続きしなければいけない等、来ることが必然な』施設を除けば、町立図書館が如何に町民から利用されているかが伺えます。つまり現在の町民のニーズに適っています。</p> <p>そこで私は町立図書館を中心とする、公共施設の集約を試案しました。</p> <p>具体的にどのようにするのかと言えば、現在三原文化会館や中央公民館などの文科系・カルチャー属性に有する建物を存続延命するよりは、建て壊して新たな活用法を考えだし、それに伴い施設で無くなった機能(会議スペース、調理スペースなどのラボ)を図書館敷地近くの公園を活用し追加する案です。</p> <p>町立図書館の現在のステータスを考えれば、そこに人が容易に集まり、町民主体の活動も活発になれば、本来の狙いである町民の税金の有効活用に繋がるのだと思います。 コミュニティーバスの終点が図書館前に変更すれば、役場にも図書館にも行け、分かりやすさ＝集約化の意図も十分満たされると思います。</p> <p>そして一局集約化に加え、二点の追加の機能として、IT化の流れから【全館内にWi-Fi設備を導入】していただきたいです。 コロナ禍の影響もあり、多くなりましたリモート会議にも使え、調べものも容易に出来るよう、これからの建物設計には欠かせない物となれば、より多くの利用者が見込めます。 もちろん、各会議室、ラボ等は収益として利用料金を徴収し、長く使える施設として運営が望ましいと思います。</p> <p>もう一点はテナントとして【カフェの新設】です。こちらは単に、近くのコンビニまで行くよりは、同じ敷地内に併設されている方が利便性が向上すると考えます。 ベースとなるキッチンの設備はそのまま、日替わりで販売者が変わり、軽食の内容を変えられるようになれば、それだけで色々な日に施設に足を向ける方も出てくると思います。コロナ禍で閉店を余儀なくされた小規模の飲食店などの救いの受け皿こちらを利用して貰えれば、利用者と販売者の相互利益に繋がります。 こちらもテナント料金を収益としていただき、末永く運営される事が望ましいです。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。 町立図書館に関しまして、令和2年度中にWi-fi設備を設置・運用開始することとしております。また、皆様が集える場所づくりとして、パティオの整備を考えております。図書館は本町の文化活動の拠点であり、今後とも町民・事業者の皆様とも連携し、よりよい環境づくりを実施してまいります。 なお、役場本庁舎、三原文化会館、歴史資料館の劣化度や利用状況を鑑み、施設を統合して建替えることも検討してまいります。近接する図書館とも連携しながら、ネットワーク整備や町民が集う場所として整備を進めてまいります。</p>
本庁舎	<p>●改善 ①生産性向上(スリム化) ・庁舎訪問での証明書発行をIT化(拡大)する(印廃止等により) ②該当課案内表示 ・受付案内板及び動線表示化(矢印) ③庁舎受付者(2名)の廃止 ・掲示板で表示 ・端末化により案内</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。平成29年度から、マイナンバーカードを使って、全国のコンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機により、荇田町の住民票の写しや印鑑登録証明書、戸籍などの証明書を取得できるようになっております。また、案内係については、電話交換手も兼ねており、不可欠なものとなっております。 その他のご意見は今後の町政の参考にさせていただきます。</p>
図書館	<p>●改善 ①生産性向上(スリム化) ・図書借用返却の自動化 利用カード(ID等)により受付作業省略 ②新書の可視化と要望図書促進 ・広報に記載があるが、図書館に表示 図書名及び蔵書予定日等</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 施設の所管部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>
公民館	<p>●委託 ①運営一式をNPO法人等へ委託する。 ●改善 ①利用率を高める ・講座開催を広く、募集する ・近隣地域自治会との連携強化 ・開館時間を延長(週末等)</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 施設の所管部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
パンジー プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ●委託 ①運営一式をNPO法人等へ委託する。 ●改善 ①施設の有効利用 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的なイベントを開催(広場活用) ・レストランのPR拡充 (近隣勤労者への利用促進) 	<p>貴重なご意見をありがとうございます。荻田町では、機能の類似する総合福祉会館とパンジープラザについて、合理的な施設運営を目指しより重点的に検討を進める施設と位置付け、2施設の連携や統合の可能性を検討しております。運営状況や利用者の利便性を総合的に鑑み、今後の方向性を検討してまいります。</p>
福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ●廃止 ①パンジープラザに統合する 	
温水プール	<ul style="list-style-type: none"> ●廃止 ・町としての運営廃止 (約4,000万円の維持費との情報) ●委託 ・廃止が無理であれば、民間企業へ貸与する 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。運営状況や利用者の利便性を総合的に鑑み、今後の方向性を検討してまいります。</p>
コミュニ ティバス 等	<ul style="list-style-type: none"> ●改善 ①公共施設廻りの設定、拡充 ②経路、便数の見直し ③団地内経路での自宅前乗車化(高齢者) (大規模団地等) ④高齢者(移動手段がない)人を対象に 車の運転専用集団化を促進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・病院、買い物等移動を安価料で運営 ・集団化は自治会と連携(NPO化) 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 担当部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>
総合体育 館	<ul style="list-style-type: none"> ①有効活用拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会と連携し、安価料で自治会活動のスポーツ大会及びゲーム等の利用促進 ②町主催のイベントを拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・校区単位のスポーツ大会利用 ・校区対抗イベント(スポーツ、ゲーム) (つながり隊と連携) ・外部講師を招いてのイベント等 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 施設の所管部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>
歴史資料 館	<ul style="list-style-type: none"> ①継続したイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・荻田町の歴史ビデオ作成し、定期放映 ・歴史講座開設(荻田町に限定せず) ②ガイドの会と連携 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 施設の所管部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>
本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ●役場の住民課、印鑑証明、住民票などの発行を昼休み時間も利用できるようお願いしたいです。 <p>現状： 役場職員の昼休み時間が設けられ、一部書類の交付が行われていない時間帯が発生しています。 そのため、必要な書類の交付に当たり、住民は午前休または午後休などの自分の職場で個人の有給休暇を使用して書類交付をしてもらわなければならない状況です。</p> <p>提案： 住民サービスの視点から考えていただき、職員の昼休み時間を交代制にすることにより、住民が自身の職場の昼休みを利用して必要な書類を受け取ることができるようになります。また、今まで書類受け取りに使用していた有給時間を子供の急病などに使用できるようになると助かります。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。住民課では職員が交代で昼休みを取るようしており、12時から13時の間も、住民票の写し、戸籍謄・抄本、除籍謄・抄本、印鑑証明書などの交付を受け付けております。 ただし、住民異動手続(他課での手続きも必要)など、12時から13時の間に対応できない手続きもあります。</p>

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
公民館	<p>●様々な年齢層が交流し学ぶ、苜田町カレッジを作してほしいです。図書館にWi-Fiが欲しいです。</p> <p>現状：町民が色々なことに興味を持ち学ぶ機会が少ないです。高齢化が急速に進んでいく苜田町では三原文化会館、各公民館など似ている機能をもつ場所が多くあっても利用率が低く老朽化が進んでいます。今後は似た機能を持つ施設を集約し、複合化していくことが必要だと思います。各地区の公民館講座が少ないです。コロナ対策で活用できない理由もあります。これからは人が集まるだけでなく、家にもネット環境があれば受講できる、または公共のネット環境を時間利用でき、ネット講座を開講したり、受講出来たりするのもよいと思います。公共の場所で今はWi-Fiがない状況です。</p> <p>提案：北九州市民カレッジを見習い、様々な年齢層が健康づくり、趣味、多文化共生、苜田町の特産や観光、ICT情報通信科学について学ぶチャンスが欲しいです。苜田町民カレッジを立ち上げ、役場職員、住民の有識者、西日本工業大学の教授、医療関係者などの方々に講師になっていただき、様々な年齢層の住民が学ぶ場を提供し、未来へと繋げていけるようにSDG sの目標の一つでも多く実現できる苜田町になってほしいです。講座費用は自己負担とし、町の収入にしていけるのも良いかと思ひます。または、ふるさと納税の対象品に指定したら良いかと思ひます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 施設の所管部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>
観光協会事務所	<p>●苜田町観光協会の運営のあり方</p> <p>現段階で事務所を構えていて、のぼりを出しているが、奥まっているので知っている人しかのぼりを発見することなく、苜田町に観光協会があると知っている人も少ない。 私が観光に地域をめぐる際に、まず観光地のことを知りたいとの欲求から観光協会などの建物を探しますが、その役目を果たしてない気がします。 また、土日祝祭日も公務員と一緒にの休日形態です。 観光協会の目的とは自分なりに考えると、苜田町の観光地と呼ばれる地域内の観光振興を目的とした観光事業者であり、見つけられることは当たり前、観光者が多く観光地に訪れるであろう土日祝祭日は開いて然りだと存じます。 例を挙げれば、苜田町の神幸祭が日曜日に開催され、その前日の土曜日に観光客からの連絡があったときに誰も事務所に居ない状態で、連絡も取れない事が多々ある。 観光を通して、そこから生まれる人の往来、インスタグラムやSNSの威力は過去のニュースを見ても言うまでもないでしょう。 今一度、観光協会の場所、手法、活用の仕方を考えるべきだと思います。</p> <p>①場所を目立つところに変える。 ②土日祝日開ける（協会の内容を熟知しているボランティアを活用してもいい）。</p> <p>本案件に対して上記を提案します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 担当部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>

施設名	意見の内容	意見に対する町の考え方
歴史資料館	<p>● 荻田町歴史資料館</p> <p>私がかんだ郷土史研究会の一日館長として、土日を限定に勤務している目線で歴史資料館の存在意義を考えました。荻田町の資料と情報を集積し、展示や学習支援を通して広く活用にとともに、人類共有の遺産として次世代に伝えることだと思えます。</p> <p>そこに来て、一日平均の来館者数は私が着任時に数えて3人であることから、建物や資料は立派でも、場所を知らない方がいらっしゃるのだと思えます。</p> <p>先にも挙げた通り、土日祝日に観光協会が開いていれば、来館者も増える見込みです。ここ数年来、公共の文化施設は、官から民への大きな流れの中で、国が市場原理の導入により、改めて荻田町の施設もそのあり方が問われていると考えます。</p> <p>歴史資料館も例外ではないことから、平成三十一年、四月三十日の平成最期の日に三原文化会館で『年号書き送りリレー』を市民団体に生涯学習課に許可申請をして、快諾いただき開催しました。</p> <p>そこで、同時開催の形を取り、横にある歴史資料館にも足を運んでもらう導線を張って、どちらの建物にも足を運んでいただきました。</p> <p>その時の来館者数は一日60名というデータがございます。</p> <p>一つの建物での有効活用は限度がありますが、市民団体とのイベントの連携でその活用場が広がる事を確認しました。</p> <p>①建物を改めて改築する事は不必要 ②建物の活用場を広める工夫(市民活動との連携など)を考える。</p> <p>本案件に対して上記の提案をします。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。歴史資料館の建物は建築後45年が経過して老朽化しており、耐震化もできていません。今後、役場庁舎を建替えるタイミングで、歴史資料館の機能も複合化して整備することを検討します。</p>
臨海グラウンド	<p>● 荻田町の運動場施設</p> <p>若者と高齢者のふれあいの場が無い昨今、過去のイベントを紐解けば荻田町には大運動会が開催された経緯がございます。記憶が確かであれば臨海総合グラウンドで開催されました。(1984年頃)</p> <p>各地区の老若男女問わず、代表のみならず、地区全員でテントを張って、日頃の運動の成果を競うというものでした。また、現在の健康思考から日頃マラソンやウォーキングに勤しんでる方を見受けられますが、その発表の成果を示せる場を整備してほしいと思います。</p> <p>①設備としては臨海総合グラウンド。県からの許可がいますと思いますが、磯浜緑地が最適可と思います。文科系施設は総合体育館の活用。 ②スポーツを通して、若者と高齢者のふれあい。 ③文化イベントとして凧あげ、竹とんぼ、けん玉、駒回し、めんこ(作成から遊びまで)を教え、伝える人、伝え受ける人が繋がる、モノづくりの特色が濃い荻田町ならではの事を進めていきたい。</p> <p>本案件に対して上記の提案をします。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。施設の所管部署に伝え、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>